



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月2日

上場会社名 株式会社 サンユウ

上場取引所 東

コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野淳二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員財務部長 (氏名) 加藤和彦

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	11,304	12.3	538	13.4	582	11.3	346	15.7
2022年3月期第2四半期	10,064	37.9	474		523		299	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 388百万円 (12.0%) 2022年3月期第2四半期 346百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	57.36	
2022年3月期第2四半期	49.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	18,883	9,640	47.3	1,477.06
2022年3月期	18,431	9,484	47.6	1,452.76

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 8,928百万円 2022年3月期 8,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		33.00	33.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	9.2	910	15.2	980	15.9	560	16.4	92.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	6,091,000 株	2022年3月期	6,091,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	46,496 株	2022年3月期	46,496 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	6,044,504 株	2022年3月期2Q	6,044,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢及び急激な円安などに起因する資源・エネルギーの輸入価格の高騰により厳しい経営環境にありました。

わが国のみがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界の主要需要家である自動車業界では、昨年からの半導体不足が解消されないことに加え、中国ロックダウンによる部品供給不足により、自動車生産は当初予想より大幅なマイナスとなりました。

また、鋼材価格は前期に引き続き大幅な値上げ（35千円/トン）が実施され、ガスなどのエネルギー及び副資材も大幅な値上げとなりました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて販売数量の確保、固定費の抑制及び生産性の向上により内部コストの圧縮を推し進めるとともに、鋼材価格の値上げに伴う製品販売価格の改定及び加工賃の是正に努め収益の確保に取り組みました。

これらの結果、販売数量は53千トン（前年同四半期比7.1%減）と減少しましたが、売上高は11,304百万円（前年同四半期比12.3%増）となり、損益につきましては、加工賃の是正などによる収益改善効果もあり、営業利益は538百万円（前年同四半期比13.4%増）、経常利益は582百万円（前年同四半期比11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は346百万円（前年同四半期比15.7%増）となりました。

事業部門別の経営成績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量は34千トン、売上高は7,738百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、販売数量は19千トン、売上高は3,566百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は18,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ451百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債権が148百万円、商品及び製品が192百万円、原材料及び貯蔵品が151百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は9,242百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が165百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が424百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は9,640百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は439百万円（前年同四半期比85百万円の獲得増）となりました。これは主に、売上債権の増加212百万円や棚卸資産の増加358百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益580百万円や仕入債務の増加408百万円により資金が増加したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は245百万円（前年同四半期比141百万円の増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出204百万円により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は239百万円（前年同四半期比42百万円の増）となりました。これは主に、配当金の支払額198百万円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を踏まえ、通期業績予想について修正いたしました。

詳細につきましては、本日（11月2日）公表いたしました「2023年3月期通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,969,585	2,924,308
受取手形、売掛金及び契約資産	4,131,023	4,194,475
電子記録債権	1,677,832	1,826,476
商品及び製品	2,061,539	2,254,315
仕掛品	307,448	321,964
原材料及び貯蔵品	2,082,756	2,233,799
その他	102,739	62,534
貸倒引当金	△32,020	△31,363
流動資産合計	13,300,904	13,786,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,278,518	1,308,121
機械装置及び運搬具（純額）	1,486,016	1,376,978
土地	1,865,970	1,865,970
リース資産（純額）	54,908	50,159
建設仮勘定	28,684	20,197
その他（純額）	62,278	65,410
有形固定資産合計	4,776,376	4,686,837
無形固定資産		
のれん	33,902	24,215
その他	48,515	81,755
無形固定資産合計	82,418	105,971
投資その他の資産		
投資有価証券	59,941	57,813
出資金	69,990	70,900
長期貸付金	7,337	6,132
繰延税金資産	114,587	134,694
その他	19,995	34,621
投資その他の資産合計	271,851	304,161
固定資産合計	5,130,646	5,096,969
資産合計	18,431,551	18,883,480

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,227,990	5,652,843
短期借入金	1,484,360	1,460,000
1年内返済予定の長期借入金	174,966	166,596
リース債務	28,094	20,898
未払法人税等	387,010	221,311
賞与引当金	217,608	228,305
その他	498,627	463,787
流動負債合計	8,018,656	8,213,743
固定負債		
長期借入金	693,626	731,878
リース債務	31,792	33,990
繰延税金負債	30,658	25,918
退職給付に係る負債	108,240	172,662
資産除去債務	64,260	64,290
固定負債合計	928,577	1,028,739
負債合計	8,947,233	9,242,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,303,508	1,303,508
利益剰余金	5,980,097	6,127,315
自己株式	△21,392	△21,392
株主資本合計	8,775,900	8,923,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,330	4,994
その他の包括利益累計額合計	5,330	4,994
非支配株主持分	703,086	712,883
純資産合計	9,484,317	9,640,997
負債純資産合計	18,431,551	18,883,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	10,064,097	11,304,780
売上原価	8,486,597	9,524,944
売上総利益	1,577,499	1,779,836
販売費及び一般管理費		
運搬費	290,371	289,968
給料及び手当	318,266	340,499
賞与引当金繰入額	77,808	107,184
退職給付費用	13,136	34,232
減価償却費	52,053	52,149
のれん償却額	9,686	9,686
その他	341,413	407,843
販売費及び一般管理費合計	1,102,735	1,241,563
営業利益	474,764	538,272
営業外収益		
受取利息	93	81
受取配当金	5,381	15,103
受取賃貸料	25,147	25,859
助成金収入	27,254	9,301
その他	4,927	6,490
営業外収益合計	62,805	56,836
営業外費用		
支払利息	3,354	2,667
賃貸費用	8,661	6,149
その他	2,144	3,562
営業外費用合計	14,160	12,378
経常利益	523,408	582,730
特別損失		
固定資産除却損	5,553	2,302
債務保証損失引当金繰入額	115	—
特別損失合計	5,668	2,302
税金等調整前四半期純利益	517,740	580,428
法人税、住民税及び事業税	186,888	215,859
法人税等調整額	△17,090	△24,328
法人税等合計	169,798	191,531
四半期純利益	347,942	388,897
非支配株主に帰属する四半期純利益	48,361	42,209
親会社株主に帰属する四半期純利益	299,580	346,687

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	347,942	388,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,404	△856
その他の包括利益合計	△1,404	△856
四半期包括利益	346,537	388,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	298,186	346,351
非支配株主に係る四半期包括利益	48,350	41,689

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	517,740	580,428
減価償却費	244,926	234,434
のれん償却額	9,686	9,686
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,746	64,421
受取利息及び受取配当金	△5,475	△15,185
支払利息	3,354	2,667
助成金収入	△27,254	△9,301
固定資産除却損	5,553	2,302
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	115	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△123,419	△212,096
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△932,801	△358,334
仕入債務の増減額 (△は減少)	801,066	408,429
その他の負債の増減額 (△は減少)	△110,164	104,600
その他	△2,016	△15,300
小計	373,564	796,752
利息及び配当金の受取額	5,486	15,186
利息の支払額	△3,330	△2,674
助成金の受取額	28,619	9,301
法人税等の支払額	△49,837	△378,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	354,502	439,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△98,468	△204,700
無形固定資産の取得による支出	△6,845	△42,711
貸付けによる支出	△200	—
貸付金の回収による収入	1,612	1,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,901	△245,711
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	△24,360
長期借入れによる収入	—	81,200
長期借入金の返済による支出	△82,944	△51,318
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14,537	△14,565
配当金の支払額	△36,253	△198,881
非支配株主への配当金の支払額	△12,783	△31,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	△196,518	△239,472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54,083	△45,276
現金及び現金同等物の期首残高	3,571,438	2,969,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,625,521	2,924,308

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。